

一般会計補正予算

総額13億6千189万円

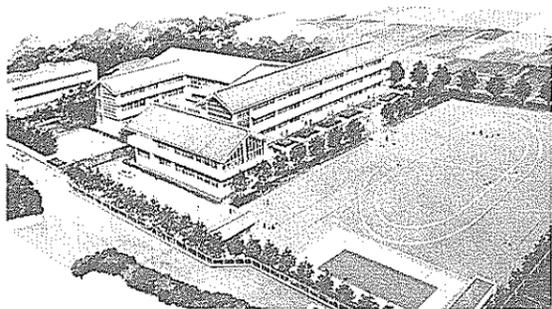
九月定例市議会(第二百二十回議会定例会)が、九月十三日から二十八日までの十六日間の日程で開かれ、平成二年度南国市一般会計補正予算、岡豊小学校増改築工事請負契約の締結についてなど十二議案を可決、介護手当制度の確立に関する意見書など三つの意見書を採択しました。

市政報告

議会の開会にあたり、市長は七月から九月までの市政の経過と現状を次のように報告しました。

財政

主要一般財源である普通交付税が前年度に比べ、三億五千二百六十一万円増加し、当初予算より市税の若干の増収も見込まれるが、職員の給与改定や退職手当など、大幅な



岡豊小学校完成予想図

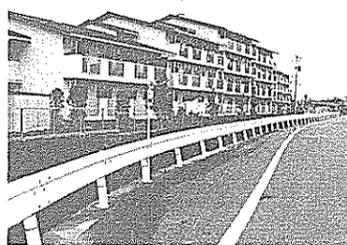
追加需要が予想され、依然として厳しい状況にある。開発公社への支払いは、当初予算に加え、九月補正予算でも五千七百六十五万四千円を計上している。

同和対策

小集落地区改良事業については、法律も後一年半を残すのみとなり、期限内の事業完了に向けて、全力で取り組んでいる。今年度に繰り越した改良住宅の建設は、十一月に完成する見込みで、本年度分は不良住宅の買取り取りかかっている。

教育

情報化、国際化、高齢化などの急激な社会情勢の変化に伴い、家庭教育学級の開設、婦人セミナー、婦人講座の開催など、いろいろな事業を通して生涯学習に取り組んでいる。



整備が進む長岡西部地区

「海外教育事業視察団」派遣事業については、八月に実施する予定であったが、台風のため延期。十月二十二日から五日間の日程で、台湾の台北を訪問する。



アジアスポーツ交流事業

環境整備

廃棄物最終処分場とし尿処理施設については、予定地の全体測量を実施することになったが、施設の整備計画のもとになる「廃棄物処理基本計画」作成業務が四十日程度遅れている。

廃棄物最終処分場については、国との協議に必要な事前調査業務発注の準備が整い、地元最終の立地同意と用地取得が課題となっている。

し尿処理施設については、体育施設等環境対策を含めた「全体施設計画図」や「放流水排水計画設計」などの資料を作成しており、これらができ次第地元や関係団体との協議に入りたい。

産業

比江と久礼田の土地改良総合整備事業が完了するなど、本市の農業基盤整備事業も徐々に進んでいる。十市稲生間を最短距離で結ぶ南国西南地区農免道路については、平成三年度に十市地区で一部工事に着手する。稲生地区は平成四年度以降用地買収にかかる。

農協合併については、南国市地区農協合併協議会で調査

研究などを行っており、関係機関の協力のもとに機運を高めていきたい。

このような中、ナツヒカリが四類から二類に格上げされた。今後、関係団体とともに、「早くておもしろい南国土佐のブランド米」づくりに努めていきたい。

特別養護老人ホーム白銀荘



福祉

特別養護老人ホーム白銀荘が七月二十七日に完成した。これに併設するデイサービスセンターについては、十一月初旬に開設されることになっている。身体障害者療養施設国府寮は、満床のため増設工事に着手。平成三年三月に完成する予定である。

久礼田老人憩いの家については、久礼田体育館敷地内に建設を予定している。

保健

国保については、制度改正に伴う負担の変化と医療費の伸びが財政を圧迫し、税の引き上げを行ったが、医療給付は伸びており、今後も健全運営は極めて厳しい状況にある。収納率の向

一般質問 吾岡山公園化は平成3年度から事業化

九月定例市議会の一般質問は、途中台風のための休会をはさんで、十八日から二十一日までの四日間に行われ、土居、山本(弘志)、吉村、今西、高島、福田、竹内、箕、小沢各議員が市長の政治姿勢や廃棄物処理場、企業誘致問題などについて執行部の考えをたずねました。主な内容は次の通りです。

市長の政治姿勢

財政再建審議会を開いて、予定されているプロジェクトの年次計画を策定すべきではないか。

負債の解消、学校施設や保育所の改築、保健センター、し尿処理場、最終処分場の建設、後免町再開発、公営住宅の立て替えなどの実現が強く要望されているが、財政上非常な困難を伴

う。

上等の内部努力を引き続き強化したい。

保健医療については、状況の分析と見直しを行って、保健医療計画を策定。住民の健康づくりの中核となる保健センターを建設し、保健施設活動の拡充に努める。

企業誘致

高知カシオの工業排水の公害防止対策は。

県と市、カシオが合同で調査した結果、河川へ放流される水は水道水と同じような濁りのないきれいな水だった。高知工場と似た内容で操業している甲府工場の水質データによると、規定の数値は全部クリアしていた。

関係者の代表による甲府工場視察も考えた。今後、県の十分な指導を仰ぎ、カシオとの間で万全な公害防止協定を結びたい。

誘致企業に対する課税免除は大企業優遇ではないか。

課税免除については、低開発地域工業開発促進法による優遇措置で、固定・土地家屋償却資産の三年間の免除。これは、指

定地域における全国一律の優遇措置である。また、高知県は全国でもトップクラスの優遇措置をとっており、南国市でもそれに準じて措置している。



工事が始まった高知カシオ予定地

米の輸入自由化についての見解は。

農業は本市の基幹産業であり、また、自由化は今まで以上の減反割当にもつながりかねない。自由化反対の世論確保のため、適当な手段を取っていきたい。

廃棄物処理問題

香南清掃組合における有毒物質ダイオキシンの発生状況は。最近話題になっているが、厚生省において全国の焼却場の状況を検討し、人体に影響がないと思われる標準値を出しており、

香南清掃組合についてもそれをもとに判断している。

現状では、香南清掃組合については、土佐清水市のごみ焼却場よりも構造上ダイオキシンの量は少ない。建設中の新焼却炉については、さらにこの点は配慮しており、また、連続焼却の体制をとることになっているのでダイオキシンの発生は抑制できると思う。

厚生省では、現在さらに検討を重ねており、この年末に結果が出るようになってきている。重要な問題であるので、その結論を見て、周辺住民の皆さん等に説明を行いたい。

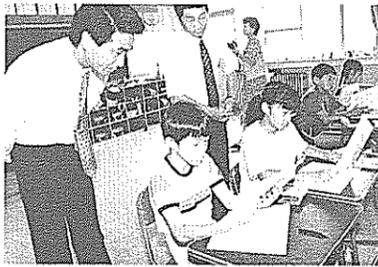
教育問題

海外教育事情視察の視察場所に、国交のない台湾を選んだのはなぜか。

この事業は今年で三年目になるが、親と教師、また親同士の信頼関係ができるなど、成果を上げている。

台湾は、国交はないが、民間レベルでの交流は行われており、治安、交通等を十分検討した。また、教育制度が日本と似通っており、教育を国の最重要施策にしている。台北に重点を置き、

行動半径は小さいが、実りの多い研修になると思う。



昨年は市民の翼で韓国を視察

文化会館の建設はどうなっているのか。

総合文化会館については、文化会館構想検討委員会において検討してきた。その結果、現在市民体育館がある場所が用地として最適であると考えられるが、体育館移転の問題も出てくる。平成七年度開館を目指して努力していきたい。

可決された

主な議案

平成二年度南国市一般会計補正予算(総額十三億六千八百八十九万円の増額補正。主なものは、集落整備事業費二千四百八十二

万円、美しいまちづくり事業費二千万円、交付税措置による減価基金積立金二億三千二百二十万三千円、ふるさとづくり基金積立金一億五百六十七万七千円、東崎西部小集落地区改良事業費四億二千二百八十八万八千円、八区農道改良事業費四千二百五十七万五千円、久礼田老人憩の家建築事業費一千四百九十九万六千円、米年度建設予定のあけぼの保育所用地購入・造成費七千二百八十七万四千円、災害復旧費一億八千三百六十二万七千円。

財源は、平成元年度繰越金、地方交付税、地域振興基金の取り崩しなど。

平成二年度南国市下水道事業特別会計補正予算(浦戸湾東部流域関連南国市公共下水道事業に係る野中汚水幹線下流部事業の本年度追加分三千万円を増額。

南国市立前浜畑地かんがい施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例(昭和四十八年に同和対策事業の一環として設置され、施設園芸農家の塩害防止等に大きな成果が得られたが、現在当該施設は利用されておらず、管理組合機能も実質上停止しているため、廃止するもの。

南国市税条例の一部を改正する条例(租税特別措置法施行令の一部改正に伴い、低開発地域工業開発地区における固定資産税の課税免除適用年限を二十八年から三十年に延長するもの。

岡豊小学校増改築工事請負契約の締結について(危険建築物の解消と施設の充実を図るため、校舎の増改築を行うもの。五億六千六百九十一万円で、鉄筋コンクリート造三階建て、延べ床面積三、〇五四平方メートルで、平成四年二月に完成の予定。

九月定例会議の議事録は、十一月以降市立図書館で閲覧できる予定ですので利用してください。

香南斎場組合議員に小沢正澄氏を選出

香南斎場組合規約の一部改正され、南国市の議会選出の組合議員が一名から二名になったのに伴い、九月定例会議最終日の二十八日、小沢正澄氏が新たに香南斎場組合議員として選出されました。